

ApresiaLightGM シリーズ

Ver. 1.09.01

リリースノート

APRESIA Systems 株式会社

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2017年 2月 28日	新規制定

はじめに

ApresiaLightGM シリーズ 1.09.01 のファームウェアについて説明するものです。本ファームウェアに関する重要な情報が記載されていますので必ずお読みください。

◆リリースバージョン

今回リリースバージョン	1.09.01
前回リリースバージョン	1.08.01

◆適応機種一覧

シリーズ名称	製品名称
ApresiaLightGM シリーズ	ApresiaLightGM124GT-SS
	ApresiaLightGM118GT-SS
	ApresiaLightGM110GT-SS
	ApresiaLightGM124GT-PoE
	ApresiaLightGM110GT-PoE

◆対応バージョン一覧表

各製品の対応バージョンを以下に示します。対象となる製品には、対応バージョン以外のファームウェアをダウンロードしないでください。

製品名称	対応バージョン
ApresiaLightGM124GT-SS ApresiaLightGM118GT-SS ApresiaLightGM110GT-SS	ApresiaLightGM Ver. 1.00.01～
ApresiaLightGM124GT-PoE ApresiaLightGM110GT-PoE	ApresiaLightGM Ver. 1.04.00～

◆輸出する際のご注意

本製品や本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がございましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

◆商標一覧

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

APLGM Ver. 1.09.01 リリース情報(2017年2月)

機能追加・修正について

このバージョンでは、以下の機能を追加・修正しております。

○ 機能サポート

サポート内容の詳細は、関連する「コマンドリファレンス」、「ログ・トラップ一覧」、「MIB 項目の実装仕様」を参照ください。

APLGM-10901-RC001

内容 "show switch"コマンド表示において、装置シリアル情報表示をサポートしました。
関連 -

APLGM-10901-RC002

内容 "show tech_support"コマンド表示において、ダイナミック VLAN エントリー情報表示 (show mac_based_vlan) をサポートしました。
関連 -

APLGM-10901-RC003

内容 "show tech_support"コマンド表示において、FDB テーブル情報への認証状態表示をサポートしました。
関連 -

APLGM-10901-RC004

内容 MAC 認証、Web 認証、802.1X 認証において、RADIUS サーバー未応答時に強制的に認証許可を行うフェイルオーバー機能をサポートしました。
関連 -

○ 仕様変更

仕様変更の詳細は、関連する「コマンドリファレンス」、「ログ・トラップ一覧」、「MIB 項目の実装仕様」を参照ください。

APLGM-10901-RC005

内容 システムログ機能において、認証結果で表示されるユーザー名 (Username) の最大文字数を以下の通り拡張しました。
・Web 認証： 26 文字から 32 文字
・802.1X 認証： 31 文字から 128 文字
関連 -

APLGM-10901-RC006

内容 802.1X 機能において、“show auth_session_statistics”コマンドで表示される SessionUserName の最大文字数を 40 文字から 128 文字に拡張しました。

関連 -

○ 修正

APLGM-10901-RC007

内容 Technical Support 情報の TFTP アップロード機能において、ログ情報に 238 バイトを超えるログが 1 件でも記録されている状態で“upload tech_support_toTFTP”コマンドを実行すると装置再起動が発生する問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10901-RC008

現象 システムログ機能において、“disable snmp traps”コマンドで SNMP トラップ設定を無効にした場合、装置の起動ログ (System warm start 及び System restart) が出力されない問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10901-RC009

現象 802.1X 認証機能において、ポート最大収容数の 16 端末目が接続されているポート番号がシステムログ及び SNMP トラップ出力でプラス 1 される表示上の問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10901-RC010

現象 802.1X 認証機能において、動的 VLAN 最大収容数の 64 端末を超えた場合、認証失敗を示す SNMP トラップが出力されない問題を修正しました。

関連 -

○ 注意事項

APLGM-10500-NT001

- 対象 ApresiaLightGM110GT-PoE 及び ApresiaLightGM124GT-PoE において、
Ver. 1.04.00 から Ver. 1.05.00 以降にバージョン変更する場合
Ver. 1.05.00 以降から Ver. 1.04.00 にバージョン変更する場合
- 対応 ファームウェア更新後の初回起動時、PoE Controller アップデートのため起動時間が通常より『約 10 分』ほど長くなります。起動が完了するまで装置電源を切らないで下さい。

[起動画面例]

Boot Procedure V1.00.01

Power On Self Test 100 %
MAC Address : 00-40-66-58-B5-2C
Please Wait, Loading V1.05.00 Runtime Image 100 %

ここから、PoE Controller アップデートの開始

¥

Clear firmware for poe controller..... OK
Reboot POE chip..... OK
Wait POE chip enter BOOTROM mode..... OK
Update firmware for poe controller..... OK
Save firmware for poe controller..... OK

ここまで、PoE Controller アップデートの終了

.....

以下表示で、装置起動の完了

Press any key to login...

ApresiaLightGM シリーズ Ver. 1.09.01 リリースノート

Copyright(c) 2017 APRESIA Systems, Ltd.

2017年 2月 初版

APRESIA Systems 株式会社
東京都港区港南一丁目 2 番 70 号
(品川シーズンテラス)